

石巻市立広瀨小学校 学校だより



ひろぶち

平成30年12月21日(金) NO.10

学校教育目標

やさしく、かしこく、たくましい
広小っ子の育成

◎思いやりがあり やさしい子

◎進んで学び かしこい子

◎心も体も健康で たくましい子

年の瀬を迎えて

校長 高野 貴美

明日は冬至です。冬至にかぼちゃを食べる習慣は、無病息災を願う昔からの風習ですが、野菜が不足しがちなこの時期に、ビタミンやカロテンを摂ることはとても理にかなっていて、生活に根ざした昔の人の知恵に感心させられます。

また、かぼちゃの他にも、こんにやくやれんこん、にんじん、きんかん、ぎんなんなど「ん」のつく食べ物を食べると「運」にあやかれると言って、この時期好んで食されていたそうです。そう言われてみると、お正月料理の定番の食材には「ん」のつく食べ物が多いですね。こうしたこと一つとってみても、私たち日本人が、いかに古くからの習わしや風習を大切に守り伝えてきたのかが分かります。

さて、今年も残すところあと十日となりました。各ご家庭においては新年を迎える準備を始める頃でしょうか。

年末の恒例行事の一つに「大掃除」がありますが、家族の一員としての「自覚」と「責任」を育てるためにも、是非子供たちにも手伝いをさせてください。これも日本の伝統の継承に結びつくものです。

また、お正月には、家族みんなで初詣や初売りに行ったり、お餅やおせち料理を囲んだり、凧揚げやかるた遊びをしたりなど、正月ならではの行事や遊びにも積極的に触れさせてほしいと思います。こうしたことを経験させることで、日本の伝統文化が継承され、日本人としての豊かな心が育まれていくのだと思います。



保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に對しまして、いつも温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。お陰様で本日無事、第二学期の終業式を迎えることができました。来るべき新しい年も、広瀨の宝物である子供たちが、心身ともに健やかに成長できるよう、職員一同、全力で取り組んでまいります。これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

来年の干支は亥(いのしし)です。古くからのししの肉は万病に効果があるとされており、無病息災の象徴でもあったことから、「亥年は無病息災の年」とも言われているそうです。新しい年も健康で活力ある一年にしていきたいものです。



3学期の主な行事予定

◎詳しい予定につきましては、各月ごとにお知らせいたします。

- | | | |
|----|-----------------|-----------------------------|
| 1月 | 8日(火) 第3学期始業式 | 17日(木) 河南西中学校授業参観・入学説明会(6年) |
| | 18日(金) PTA新年会 | 22日(火) ~25日(金) 学力テスト週間 |
| | 28日(月) 教育相談日 | |
| 2月 | 7日(木) 新入学児童1日入学 | 14日(木) 鹿島ばやし伝承式 |
| | 18日(月) 学区パトロール | |
| | 27日(水) 6年生を送る会 | 28日(木) 学習参観日 |
| 3月 | 11日(月) みやぎ鎮魂の日 | 19日(火) 卒業式 |
| | 22日(金) 修了式 | 28日(木) 離任式 |

ぼうさい甲子園 「はばタン賞」受賞!



【はばタン】兵庫県のマスコット。元気者で、チャレンジ精神旺盛。どんなところへでも顔を出し、人懐っこい笑顔を振りまきます。(誕生日H15.1.17)

兵庫県及び毎日新聞社並びにひょうご震災記念21世紀研究機構主催の「ぼうさい甲子園」コンクールで、これまでの本校の防災教育の取組が認められ、「はばタン賞」という賞を受賞しました。「ぼうさい甲子園」は、阪神・淡路大震災を契機とし、未来に向けて安全で安心な社会をつくる一助として、子供たちや学生が学校や地域において主体的な「防災活動」を先進的に行っている団体に対して顕彰するものです。今回の「はばタン賞」は、震災の経験と教訓を生かした独自性のある優れた実践をしている団体として表彰されました。

今回の受賞を励みに、これからも学校・保護者・地域・関係機関が連携を深めながら、「自分の命は自分で守る」「みんなの命を地域で支える」防災教育の推進に努めていきたいと思ひます。

学校と地域の連携が紹介されます!

■8日(土)に行いました深谷サークル「お正月教室」の様子が、石巻市報1月号の表紙に掲載されます。また、「鹿嶋ばやしの伝承活動」の記事が、石巻かほくの新年特集号に掲載される予定です。どちらも、2019年の広瀨小学校のいいスタートにつながると思ひます。どうぞ、楽しみにしててください!



【LOVEに隠れている意味は】

11月30日（金）に開催したPTA「親学び・親育ち」講演会には、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。今年度は、コーチング研修会社ドリームフィールド代表阿部侑生先生に、「伸びる力を育てよう～子供の夢を叶えるコミュニケーションについて～」と題してお話をいただきました。

講演では、参加者同士でコミュニケーションを深めながら、褒める言葉掛け（Youメッセージ）と認める言葉掛け（Iメッセージ）の違いやプラス言葉で気持ちや体が前向きになり、子供の自己肯定感や自己有用感を育てることに繋がるというお話をいただきました。具体的な言葉として「AUTO」の法則（A：ありがとう、U：うれしいなあ、T：たすかった、O：おかげで）などを紹介していただきました。また、「失敗するなよ」「ミスするなよ」という声掛けは、いいパフォーマンスができないので、「大丈夫」「落ち着いて」などの気持ちを和らげる言葉を投げ掛けることが大事ということや、人の体は笑顔でいると気持ちが明るくなるようにできているので、笑顔を大切にほしいというお話などがありました。最後に、「LOVE」※の心をもって、子供の話を否定しないで受け止め、認めてあげることを大切にしてほしいというお話がありました。阿部先生ありがとうございました。

※LOVE→L：リスン（聴く）、O：オーバーラック（認める）、V：ボイス（声を掛ける）、E：エクスキューズ（許す）

【講演会を聞いて】 ※保護者の方々の感想から

- 楽しい一時を過ごせました。これからは、子供を認めてあげるような声掛けをしていきたいです。
- あっという間の1時間でした。愛をもって子供や家族、仕事仲間とコミュニケーションを取っていききたいと思います。
- 褒めることと認めることを使い分けて、子供と接しようと思いました。
- 褒めることはよくしているが、認めることがなかなかできていないことに気付きました。さっそく認めてあげようと思います。
- 先生の話がとても面白く、聞きやすく、あっという間の時間でした。また、日常で使いやすい言葉で、人を褒めるということも実践しやすく、ぜひ、やってみようと思います。
- とても幸せな気分になる講演会でした。
- IメッセージとYOUメッセージなどすごく勉強になりました。今後の子供との関わりの中で取り入れていこうと思います。
- とても良かったです。今悩んでいることが少しずつ解決できるように頑張ります。
- Iメッセージの使い方を聞いて私もそう言えるようになったらいいなと思いました。とても分かりやすく説明していただきありがとうございました。

入選 おめでとう！



■ユニセフ募金へのご協力ありがとうございました。
全校で、19,669円集まりました。
募金は、郵便局を通して、日本ユニセフ協会へ寄付しました。

- ◆かなん少年の主張大会
演題「ぼくと野球」6年 小泉廉太郎 さん
- ◆仙石線「仙台～石巻間」開通90周年記念
石巻一日駅長 3年 今野 圭音 さん
- ◆「川をきれいに」児童画コンクール
ポスターの部 銅賞 1年 泉 渚奈子 さん
- ◆石巻市学校防災「合言葉」コンクール
入選 4年 笈入 雪乃 さん
「はやく逃げよう！」みんなで守る みんなの命
入選 6年 鈴木 結依 さん
結んでね 自分の声とみんなの命

- ◆宮城県造形作品展
入選 作品名「思い出はモノクローム」
6年 木村文一郎 さん
入選 作品名「きょじんとまほうつかい」
2年 荒木 梨愛 さん
- ◆石巻地区小中学校造形教育作品展
入選 作品名「たのしかったうんどうかい」
1年 橋本あかり さん
入選 作品名「思い出に残った校舎」
6年 及川 大熙 さん

■明日から17日間の冬休みに入ります。冬休み中の過ごし方につきましては、「冬休みのくらし」や各学級からのお便り等をご確認いただき、安全で楽しい冬休みなるようご家庭での声掛け等をよろしく願います。特に、不審者対応、自転車に乗る時のヘルメット着用、お友達や親せきのお宅にお邪魔した時のマナー、お年玉等のお金の使い方、凧揚げをする時の安全確保（電線のある場所では絶対にやらない）など、具体的な声掛けをよろしく願います。

●万が一、事故や大きな怪我等が発生した場合は、すぐに学校へ連絡してください。

広瀨小学校・・・Tel 73-2251

※土日及び12月29日（土）～1月3日（木）は学校が閉庁になります。緊急の場合は、PTA会長さんにご連絡をお願いします。PTA会長 奥野 昭典さん（広瀨寺住職） Tel 73-2708

— 2学期も本校教育活動へのご理解・ご協力本当にありがとうございました。どうぞ、良いお年をお迎えください。 —

■広瀨小学校では、学校の教育活動の様子をHPでも発信しています。是非HPもご覧ください。